

ID No.	2103
研究課題名	p53 変異と協調的に発がん制御に作用する分子の探索
研究代表者	中川 英刀 (理化学研究所生命医科学研究センター・チームリーダー)
研究組織 受入教員 研究分担者	谷川 千津 (東京大学医科学研究所・助教) 松田 浩一 (東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授)
研究報告書	
<p>p53ノックアウトを用いた解析によって、細菌叢制御に関わる複数の候補分子を同定した。そこで腸内細菌叢の評価を実施し、p53が下流遺伝子の制御を介してbacteriaの増殖抑制することを明らかとした。現在該当する分子を用いたIn vivoの解析を実施中である。またp53結合配列上の多型解析によって、前立腺がん発症リスクと関連する多型を同定した。この多型はp53の結合を制御することで近傍の遺伝子誘導を調整し、発癌リスクに関係することが示唆された。</p>	